

サイクリングでケルンへ 水と教育の力でアフリカの人 々の暮らしをより良いものに

さる2016年に開催されたライフプラス基金の慈善ファンランは、たくさんの方が呼びかけに応じて下さり、大盛況に幕を閉じました。おかげさまで、モザンビークの農村に住む600人の子供達が毎日栄養のある食事ができるようになりました。

ライフプラス基金では今年新たな企画で募金を集め、アフリカはケニアのキルタ地方にある4つの小学校を対象に、計2000人の子供達に安全な飲み水と衛生、教育、そして希望を届け、よりよい暮らしを実現したいと考えています。

現地の少女たちは家庭で必要な水を汲みに行ってから授業に出ています。そのため、学校の教科書に加えて20kg近くにもなる水入れを抱え、平均でも1日に10km以上の距離を歩いています。必要な水が学校で手に入るようになれば、水汲みに行く時間を学校で学ぶ時間にすることができます。それはきっと、よりよい将来を築く礎となるでしょう。また、クリーンな水源を確保し、衛生的な設備を導入することで、腸チフスやビルハルツ住血吸虫症、インフルエンザ、コレラなどの病気で学校を休む子供の数を減らせます。

今年はより大規模な募金額を目標に、一連のイベントを準備しています。その皮切りとして、イギリスのセント・ニウツにあるライフプラス・ヨーロッパ本社からオランダを経てドイツのケルンまで、500kmを走破するチャリティ・サイクリングが実施されました。それぞれに異なる経験の有する6人がチームを組んで、完走を果たしました。





ライフプラス チーム

マルコム・ヴィンセント – ライフプラス ヨーロッパ 業務執行取締役

トレーシー・マクブライド – 国際マーケティング取締役

メラニー・バリアー – ライフプラス基金 理事長

リック・セザルスキー – 最高管理責任者

アントワン・ケメア – 主要取引部長

ミシェル・ウィルソン – マーケティング イベント マネージャー

サイクリングに伴い、イギリスでは、水、教育、自転車、ジョギングといったテーマに即した楽しいチャリティイベントがいくつか催されました。チームがオランダ入りすると、現地のダイヤモンドの皆さんの計らいで、北オランダ州ウェイデメレンのオッテンホームの美しい湖畔ですばらしい夕べを過ごすことができました。次のゴッホの街の夜も、ドイツのダイヤモンドの皆さんがドルフハウス・ハッスムのサッカー競技場で盛大に迎えて下さいました。一行はさらに、ケルンのゴールへ。ここには、慈善団体のパーティー・ウィズ・パーパスの方々も駆けつけて下さいました。集まった仲間も、水筒やリストバンドなどのライフプラス基金のオリジナルグッズを購入して、寄付金に貢献して下さいました。熱意は冷めることなく週末のメインイベント、ライフプラス基金 ハート&ソウルズ 5k/10k ファンランに受け継がれ、大成功を収めました。参加者は5kmのウォークからラン、あるいは10kmのランのいずれかを選び、ライン川のほとりのズート橋とゼフェリン橋の間で汗を流しました。

締めくくりの表彰ガラディナーもすばらしく、チームとしても走者個人としても、この上ない達成感を味わうことができました。ダイヤモンドの皆さんの心に響くお話を分かちあい、ライフプラスの役員は、多大なご協力をいただいたダイヤモンドとパートナーの皆さんに心からの感謝を伝えました。

ライフプラス基金および寄付詳細については、ウェブサイト www.lifeplusfoundation.org をご覧ください。



The Lifeplus foundation

長距離サイクリングを終えて...



Malcolm Vincent, Managing Director, Lifeplus Europe

「我々6人とも、他の人々の暮らしがより良いものになるように、少しでも世の中に貢献できれば、と願っただけのごく普通の人間です。勇気付け、背中を押して下さった皆さん、ありがとうございました。素晴らしい応援の心から感謝しています!」

Melanie Burrier, Director, the Lifeplus Foundation

「本当にゴールにたどり着けるのだろうかと不安になるたびに、ケニアのキルタ地区の2000人の子供たちのことを考えました。みんな、学校で手に入る安全な水を必要としている、その思いがあったからこそ頑張れました。応援のメッセージには本当に励まされました。皆さん、本当にありがとうございました!」メラニー・バリアー



Rick Cesarcki, Chief Administrative Officer, Lifeplus International

「これほど大変な経験をしたことはそうそうありませんが、立派な目標を共有するチームの一員として頑張ってきたと思っています。道中のケアをして下さったサポートチームには特に感謝しています。今は左手が使えない状態ですが、これも寄付の一部なのかも知れませんね!」

Tracy McBride, International Marketing Director, Lifeplus Europe

「本当に荣誉ある一週間を過ごすことができました。他の誰かのことを心から気遣う真の友情、そして苦しい時や長い上り坂での助け合い...そこには、ライフプラスの全てが凝縮されていたと思います。皆さんからの多大なご支援に感謝しています!」



Michelle Wilson, Marketing Events Manager

「生まれて初めてサイクリングに挑戦して10週間。誰もが無理だと言う中で、できるはずだと励まし続けて下さったサイクリングチームの皆さん、ありがとうございました。同じ部署の皆さんもよく我慢して下さいと思います。そして何よりもありがたいのは、応援のメッセージでした。おかげさまでゴールにたどり着くことができました!」

Antoine Kemmere, Key Accounts Manager, Lifeplus Europe

「私たちは我が子に必要なものを与えてやることのできる恵まれた立場にあります。きれいな水、食べるもの、教育といったごく基本的なニーズが満たされていない子供達は世界のあちこちにたくさんいます。人間ひとりにはできることは限られていても、こうして国境を越えたコミュニティが力を合わせれば、そんな子供達をサポートすることができるのです。本当にやりがいのある素晴らしい経験ができました。」



サポートチームの貢献者: **Anita Horváth, Melanie Treadaway, Federico Baldi, Julia Ehmig**